

平成26年10月10日
独立行政法人農畜産業振興機構

肉用牛肥育経営安定特別対策事業（新マルキン事業）の
直接交付方式に係る補填金単価（概算払）について
【平成26年8月分】

平成26年8月に肥育事業者が販売した交付対象牛に適用する肉用牛肥育経営安定特別対策事業実施要綱（平成25年4月1日付け24農畜機第5478号）附則9の概算払の補填金単価については、下記のとおりです。
なお、補填金単価の確定値については、11月上旬に公表する予定です。

記

肉専用種	交雑種	乳用種
20,200円	63,200円	54,800円

- 注1：平成23年度第2四半期以降の補填金について、月毎に支払う方式としています。
- 注2：平成26年度より、四半期の最終月以外に販売された交付対象牛について、肥育牛補填金の概算払を行うこととしています。
精算払については、四半期の最終月の補填金交付とあわせて行います。
- 注3：概算払は、配合飼料価格安定制度の当該四半期の補填金がないと仮定して計算した額より4,000円を控除した額としています。
ただし、控除した額が1,000円未満の場合は概算払を行いません。
- 注4：補填金交付額に見合う財源が不足する場合等、上記補填金単価を減額することがあります。
- 注5：平成26年度より、消費税抜きで算定しています。

連絡先

畜産経営対策部 肉用牛肥育経営課
担当：高城、渡辺
電話：03-3583-8562

平成26年度 新マルキン事業補填金算定基礎
【平成26年8月】

区 分	肉専用種	交雑種	乳用種
粗収益 (A)	886,785	547,933	347,642
生産コスト (B)	917,119	631,976	421,227
差額 (C) = (A) - (B)	△ 30,334	△ 84,043	△ 73,585
暫定補填金単価 (D) = (C) × 0.8	24,200	67,200	58,800
補填金単価 (概算払) (D) - 4,000	20,200	63,200	54,800

注：100円未満切り捨て。

粗収益 (A) = ① + ②	886,785	547,933	347,642
主産物価格 ① = a × b	877,008	542,409	342,516
枝肉市場価格 (円/kg) a	1,812	1,123	782
枝肉重量 (kg) b	484	483	438
副産物価格 ②	9,777	5,524	5,126
生産コスト (B) = ⑤ + ⑥ + ⑦ + ⑧	917,119	631,976	421,227
物財費 ③	821,087	573,510	385,377
もと畜費	455,223	228,471	108,464
飼料費	296,233	296,924	239,466
流通飼料費	294,063	296,303	238,225
麦類	12,300	1,005	619
とうもろこし	13,177	370	458
ふすま	11,043	673	552
かす類	10,010	5,445	2,264
配合飼料 (暫定値)	206,143	254,517	215,106
稲わら	22,270	12,192	7,978
その他	19,120	22,101	11,248
牧草・放牧・採草費	2,170	621	1,241
敷料費	12,564	8,740	8,564
光熱水料及び動力費	11,676	8,498	6,929
その他の諸材料費	333	204	140
獣医師料及び医薬品費	7,810	4,010	3,138
賃借料及び料金	4,210	3,364	2,899
物件税及び公課諸負担	5,430	2,812	2,230
建物費	11,839	10,871	7,327
自動車費	5,944	3,256	1,987
農機具費	8,275	5,628	3,572
生産管理費	1,550	732	661
労働費 ④	73,292	41,285	24,755
家族	68,758	37,691	20,903
費用合計 ⑤ = ③ + ④	894,379	614,795	410,132
支払利子 ⑥	11,692	7,438	2,655
支払地代 ⑦	465	89	129
と畜経費 ⑧	10,583	9,654	8,311

注1：補填金単価は100円未満切り捨て。

注2：平成26年度より、消費税抜きで算定。

注3：平成26年度より、四半期の最終月以外に販売された交付対象牛について、肥育牛補填金の概算払を導入。

注4：概算払は、配合飼料価格安定制度の当該四半期の補填金がないと仮定して計算した額より4,000円を控除した額としており、四半期の最終月の補填金交付の際に精算払を実施。

注5：暫定補填金単価は、配合飼料価格安定制度の当該四半期の補填金がないと仮定した場合の単価を指す。

(参考2)

主産物価格の内訳
【平成26年8月】

品種区分	枝肉取引区分	平均枝肉価格 (円/kg)	平均枝肉重量 (kg/頭)
肉専用種	28市場	1,789	493
	相対取引等	1,865	466
	計	1,812	484
交雑種	28市場	1,121	484
	相対取引等	1,127	478
	計	1,123	483
乳用種	28市場	774	446
	相対取引等	785	436
	計	782	438

注1 28市場とは、中央卸売市場10市場と指定市場18市場での取引から、地域算定に用いたデータを除外して算定。

注2 平成26年度より、消費税抜きで算定。

注3 相対取引等とは、次の道県における食肉センター等での取引である。

【肉専用種】

北海道、岩手県、秋田県、山形県、福島県、神奈川県、新潟県、岐阜県、滋賀県、奈良県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、大分県、宮崎県、沖縄県

* 宮崎県での取引については、(公社)宮崎県畜産協会により公表されている。

【交雑種】

北海道、岩手県、秋田県、山形県、福島県、千葉県、神奈川県、新潟県、滋賀県、奈良県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、鹿児島県

【乳用種】

北海道、青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県、千葉県、神奈川県、新潟県、滋賀県、奈良県、鳥取県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、鹿児島県